研究テーマ 適切な自然資源管理法制

所属 学術研究部社会科学系（経済学部）

教授 神山 智美
https://researchmap.jp/researchmap-s-k

研究分野	環境行政法
キーワード	自然資源管理、野生動物、自然環境保全、生物多様性、自然資本

研究室URL： https://u-toyama.elsevierpure.com/ja/persons/satomi-kohyama

業績:

・(講演)神山智美「鳥獣保護管理に関する法制度の経緯と今後の課題」日本学術会議公開シンポジウム「増大する野生動物と人間の軋轢～これからの鳥獣管理と人間社会を考える方」2024年11月 於 日本学術会議講堂 等

・KOHYAMA Satomi, Law Reforms and Human-Wildlife Conflicts in the Living Communities in a Depopulating Society: A Case Study of Habituated Bear Management in Contemporary Japan. Wild(MDPI) 2025 (2) 47 https://doi.org/10.3390/wild2040047.

・神山智美「漁業法改正を契機とする漁業権に係る予備的考察―歴史、漁業調整、漁協のガバナンス―」明治学院大学法と経営学研究所年報第7巻第1号、2025年 19-50 頁.

・神山智美『自然環境法を学ぶ 第2版』(文眞堂、2024年)

・神山智美「動物福祉の席巻が国際取引に与える影響を考える―毛皮(リアルファー)からフェイクファーへ」国際取引法学会10, 2025年, 129-146頁.

・神山智美 「生物多様性と政策統合[シンポジウム第一部コメント]」 環境法政策学会誌第28号,2025年, 96-99頁.

・神山智美「第17章自然保護・保全の法」『環境法－将来世代との共生－』(成文堂、2023年)237-250頁.

・神山智美「変わる土地法制と『最適土地利用対策』について ― 合意形成、土地使用権、所有権放棄、ICTの利用等に 関する法的問題の検討」 4月 2023年、自治総研535, 1-37頁.

・神山智美「『海岸』と海岸法を考える―防災と生態系保全の観点から」2023年 法学論集29(1・2), 61-104頁.

・神山智美「ペットの多頭飼育(パピーミル・大型繁殖業者)規制および個体識別推進に係る一考察―米国法比較による検討」3月 2022年法学ジャーナル(明治学院大学大学院法学研究科). 33, 1-92頁.

・神山智美「民事基本法制の改正と山林所有」2022, In: 山林(大日本山林会). 1653, 2-10頁.

・神山智美「野外レクリエーションを支える米国の自然アクセス制に関する一考察」2022年, 企業法学研究. 10(1), 17-32頁. 等

その他:

2017年9月～環境省委託調査「諸外国における環境法制に共通的に存在する基本問題の収集分析業務」委員(自然資源関連)を受託
2016年3月～ 日本生態学会自然保護専門委員会:専門委員(環境法)、専門委員会監事 2020年4月～2024年3月
2023年7月～ 東京都自然環境保全審議会委員 (計画部会所属:2025(令和7)年9月から部会長代理)
2024年11月～ 株式会社シンク・ネイチャー 外部アドバイザー
2026年2月～ 環境省令和7年度鳥類の鉛汚染対策ワーキンググループ委員および令和7年度鳥類の鉛汚染対策検討会委員

富山大学研究者プロファイルPure URL：
https://u-toyama.elsevierpure.com/ja/persons/satomi-kohyama/